

地域	発生年月日 地震災害名	震源	規模	最大震度 ()現地調査等による	被害状況
太平洋沿岸	昭和27年3月4日 (1952) (十勝沖の地震)	十勝沖 N 41° 42' E144° 09' H 54km	8.2	(6 池田、浦幌、豊頃、幕別、大津、音別、厚真) 5 浦河、帯広、釧路	太平洋沿岸一帯に大被害、大津波 (流氷の遡上に伴う被害含む) 死者28、不明者5、負傷者287、 家屋全壊815、流失91、半壊1,324
	昭和43年5月16日 (1968) 「1968年十勝沖地震」	青森県東方沖 N 40° 42' E143° 36' H 0	7.9	5 浦河、苫小牧、広尾、函館	南西部地方を中心に被害、津波 死者2、負傷者133 住家全壊110、半壊405
	昭和48年6月17日 (1973) 「1973年6月17日根室半島沖地震」	根室半島南東沖 N 43° 04' E145° 58' H 44	7.4	5 釧路、根室	釧路、根室地方に被害、津波 負傷者28 住家全壊2、半壊1
	昭和57年3月21日 (1982) 「昭和57年(1982年)浦河沖地震」	浦河沖 N 42° 04' E142° 36' H 40	7.1	6 浦河	日高地方沿岸を中心に被害、 小津波 負傷者167 住家全壊13、半壊28
	平成5年1月15日 (1993) 「平成5年(1993年)釧路沖地震」	釧路沖 N 42° 55' E144° 21' H 101	7.5	6 釧路	釧路地方に被害 死者2、負傷者966 住家全壊53、半壊254
	平成6年10月4日 (1994) 「平成6年(1994年)北海道東方沖地震」	北海道東方沖 N 43° 23' E147° 40' H 28	8.2	6 釧路、厚岸	釧路、根室地方に被害 負傷者436 住家全壊61、半壊348
	平成15年9月26日 (2003) 「平成15年(2003年)十勝沖地震」	十勝沖 N 41° 47' E144° 05' H 45	8.0	6 弱 新冠、新ひだか、浦河、鹿追、幕別、豊頃、忠類、釧路町、厚岸	太平洋沿岸一帯に被害 不明者2、負傷者 847 住家全壊116、半壊368
	平成16年11月29日 (2004) (釧路沖の地震)	釧路沖 N 42° 57' E145° 17' H 48	7.1	5 強 弟子屈、釧路町、別海 5 弱 新冠、新ひだか、更別、釧路、厚岸	釧路、根室、十勝地方に被害、 津波 負傷者 52 住家全壊 1、一部破損 4
	平成16年12月6日 (2004) (釧路沖の地震)	釧路沖 N 42° 51' E145° 21' H 46	6.9	5 強 厚岸 5 弱 更別、弟子屈、釧路町、別海	釧路、根室地方に被害 負傷者 12
	平成17年1月18日 (2005) (釧路沖の地震)	釧路沖 N 42° 53' E145° 00' H 50	6.4	5 強 厚岸 5 弱 別海	負傷者 1
	平成23年3月11日 (2011) 「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」	三陸沖 N 38° 06' E142° 52' H24	9.0	4 新冠、函館、浦幌、大樹、南幌、帯広、長沼、新篠津、音更、むかわ、北斗、釧路、上ノ国、岩見沢、千歳、様似、厚真、平取、更別、中富良野、新ひだか、浦河、白糠、苫小牧、鹿追、知内、芽室、池田	太平洋沿岸を中心に被害、津波 死者1、負傷者3 住家半壊4、一部破損7
	平成28年6月16日 (2016) (内浦湾の地震)	内浦湾 N 41.57 E140.59 H 11	5.3	6 弱 函館 4 七飯、鹿部	負傷者 1 住家一部損壊3

日本 海 側	天保5年2月9日 (1834) (石狩川河口付近)	石狩湾 N 43° 18' E141° 24' H 0	6.4	6 石狩川河口付近 (推定) 5 札幌市の一部 (推定)	石狩川河口付近を中心に被害 住家全壊23、半壊3
	大正7年5月26日 (1918) (留萌沖の地震)	北海道西方沖 N 44° 12' E141° 36' H 10	5.8	(5 鬼鹿、幌延)	留萌郡鬼鹿村に小被害
	昭和15年8月2日 (1940) (北海道西方沖の地震)	北海道西方沖 N 44° 22' E139° 49' H 0	7.5	4 羽幌 (留萌、幌延、苫小牧、岩内、乙部、 神恵内、南尻別、倶知安、京極、 八雲、徳舜別)	天塩、羽幌、苫前を中心に被害、津波 死者10 住家全壊26、半壊7
	昭和58年5月26日 (1983) 「昭和58年(1983年) 日本海中部地震」	秋田県沖 N 40° 22' E139° 04' H 14	7.7	4 森、江差	檜山特に奥尻に被害、大津波 死者4、負傷者24 住家全壊5、半壊16
	平成5年7月12日 (1993) 「平成5年(1993年) 北海道南西沖地震」	北海道南西沖 N 42° 47' E139° 11' H 35	7.8	(6 奥尻) 5 小樽、寿都、江差	奥尻を中心に大被害、大津波 死者201、不明者28 負傷者323、 住家全壊601、半壊408
内 陸	昭和34年1月31日 (1959) (弟子屈地震)	釧路地方中南部 N 43° 23' E144° 22' H 10	6.3	(5 阿寒湖畔、上御卒別) 4 釧路	弟子屈、阿寒を中心に被害 澱粉工場倒壊1、住家全壊2、 住家半壊1、一部損壊
	昭和62年1月14日 (1987) (十勝地方南部の地震)	十勝地方南部 N 42° 32' E142° 56' H 119	6.6	5 釧路	胆振、十勝、釧路を中心に被害 負傷者7 住家一部損壊 1
	平成7年5月23日 (1995) (空知地方中部の地震)	空知地方中部 N 43° 39' E141° 43' H 16	5.9	5 北竜	空知、留萌地方を中心に被害 負傷者4、住家一部破損59
	平成16年12月14日 (2004) (留萌地方南部の地震)	留萌地方南部 N 44° 05' E141° 42' H 9	6.1	5 強 苫前 5 弱 羽幌	留萌地方を中心に被害 負傷者 8、 住家一部破損 165
平成30年9月6日 (2018) 「平成30年北海道 胆振東部地震」	胆振地方中等部 N 42° 41' E142° 0' H 37	6.7	7 厚真 6強 安平、むかわ	石狩、胆振地方を中心に被害 死者43 (うち、市町村において被害弔慰 金の支給等に関する法律に基づき、被害 が原因で死亡したものと認められたもの 2)、 負傷者782、住家全壊469、 半壊1,660、一部損壊13,849 (H31.3.31現在)	
遠 地	昭和35年5月23日 (1960) 「チリ地震津波」	南米チリ沖 S 38° 24' W 73° 68' H 25 (米国地質調査 による)	9.5	-	太平洋沿岸一帯に被害、大津波 死者8、不明者7、 負傷者15、全壊38、流出158、 半壊82

※被害棟数等が記載されていないものは、具体的な被害数は不明